自動シャットダウンソフト「PowerAct Pro Mac 版 Master Agent Ver.4.7」を Mac OS X 10.10 でご使用いただく場合のご留意事項について

2015年4月21日

オムロン株式会社

Mac OS X 10.9 用としてリリースしております「PowerAct Pro Mac 版 Master Agent Ver.4.7」は、 Mac OS X 10.10 でもご 使用いただくことが可能です。

ただし、一部の設定において、ユーザ様にて OS への設定を行っていただく必要がございます。

本書に記載しております事項をご確認のうえご使用ください。

(なお、本書は Mac OS X 10.10.2 の場合について記載しております)

1. OS 再起動後にメニューバーに PowerAct Pro のアイコンが表示されない場合

OS の「システム環境設定」-「ユーザとグループ」の「ログイン項目」に「AgentManager」を追加してください。

「システム環境設定」-「ユーザとグループ」-「ログイン項目」の画面。
 この状態では、OS 再起動後にメニューバーに PowerAct Pro のアイコンが表示されません。
 [+]をクリックして画面を開き、「AgentManager」を選択します。

れてのユーザ		パスワード	グイン項目	
於 omron 管理者	以下の項目がログー	イン時に自動的に開	引きます:	
その他のユーザ の ゲストユーザ 切	隠す 項目		種類	
ログインオプション	ログイン時にアプリケ ろ#隠す"列のチェック: +	ーションを隠しておく ポックスを選択します	くには、アプリケーション ト。	νの横にあ





②「AgentManager」が設定されていることをご確認ください。

現在のユーザ	πχ-γ	ログイン項目
参 omron 管理者	以下の項目がログイン時に自動的に	こ開きます:
その他のユーザ の ゲストユーザ 切	隠す 項目	種類 アプリケーション
	ログイン時にアプリケーションを隠して る"隠す"列のチェックポックスを選択し	おくには、アプリケーションの横にあ ます。
A 0441+72-1	, +-	

2. PowerAct Pro の設定画面にログインできない場合

1) ポップアップの許可

ブラウザの「環境設定」-「セキュリティ」の「ポップアップウインドウを開かない」のチェックを外してください。

• • •	セキュリティ
🔲 🚎 🦯 💡 Q 🗛	
一般 タブ 自動入力 パスワード 検索 セキュリラ	ティ プライバシー 通知 機能拡張 詳細
詐欺サイト:	: 🔽 詐欺 Web サイトにアクセスしたときに警告
Web コンテンツ:	I V JavaScript を有効にする
	□ ポップアップウインドウを開かない
	✓ WebGL を許可 Web サイト設定…
インターネットプラグイン:	: 🔽 プラグインを許可 Web サイト設定 ?

2) Apache の設定ファイルの変更

デスクトップ上の PowerAct Pro のアイコンをクリックして PowerAct Pro の画面を表示しようとしても、以下のような画面が 表示される場合があります。



この場合、Apacheの設定に関するファイルの記述内容を変更する必要があります。 以下に示す2つのファイルについて、テキストエディタを使用して記述内容を変更してください。

① /etc/apache2/parenew.conf ファイルの変更

「Allow from all」をコメントアウトして、「Require all granted」を追加します。(2 か所あります)

【修正前】

<Directory "/Library/WebServer/htdocs">
Options Indexes FollowSymLinks
AllowOverride None

Allow from all

#Order deny,allow #Deny from all #Allow from 127.0.0.1 </Directory>

【修正前】

<Directory "/Library/WebServer/cgi-bin">
AllowOverride None
Options None
AllowOverride None
Allow from all
#Urder deny,allow
#Deny from all
#Allow from 127.0.0.1

</Directory>

【修正後】

<Directory "/Library/WebServer/htdocs">
Options Indexes FollowSymLinks
AllowOverride None

#Allow from all Require all granted #Urder deny,allow #Deny from all

#Allow from 127.0.0.1 </Directory>

【修正後】

<Directory "/Library/WebServer/cgi-bin">
AllowOverride None
Options None
#AllowOverride None
#AllowOverride None
#Allow from all
Require all granted
#Urder deny,allow
#Deny from all
#Allow from 127.0.0.1
</Directory>

② /etc/apache2/httpd.conf ファイルの変更

「#LoadModule cgi_module libexec/apache2/mod_cgi.so」のコメントアウトを外して有効にします。

【修正前】

```
# Dynamic Shared Object (DSO) Support
 # To be able to use the functionality of a module which was built as a DSO you
 # have to place corresponding `LoadModule' lines at this location so the
 # directives contained in it are actually available _before_ they are used.
 # Statically compiled modules (those listed by `httpd -l') do not need
 # to be loaded here.
 #
 # Example:
 # LoadModule foo_module modules/mod_foo.so
 #
 LoadModule authn_file_module libexec/apache2/mod_authn_file.so
 <中略>
 #LoadModule cgi_module libexec/apache2/mod_cgi.so
【修正後】
  # Dynamic Shared Object (DSO) Support
 #
 # To be able to use the functionality of a module which was built as a DSO you
  # have to place corresponding `LoadModule' lines at this location so the
  # directives contained in it are actually available _before_ they are used.
  # Statically compiled modules (those listed by `httpd -l') do not need
 # to be loaded here.
  #
  # Example:
  # LoadModule foo_module modules/mod_foo.so
  #
 LoadModule authn_file_module libexec/apache2/mod_authn_file.so
  <中略>
 LoadModule cgi_module libexec/apache2/mod_cgi.so
```

③ Apache の再起動

2つのファイルの変更が終わったら、「sudo apachectl restart」コマンドを実行して Apache を再起動してください。

③ PowerAct Pro の画面が表示できるか確認

デスクトップ上の PowerAct Pro のアイコンをクリックして、以下のように PowerAct Pro の画面が表示されることを確認してください。

			/		パージョン 10 Mac mini Se).10.2 rver (Mid 2011	0)		
			127.0.0.1	8					
OMRON				手動	エージェント検索:	<u> </u>			検索
システム	ログ UPS 設定			手動操作		ヘルプ			
187. 2013年04月10日 20:56:19 1回のパッテリ使用開始日(交換日):	次回のバッ 2015年04月16日	テリ交換: 2	010-04-16						
🗙 環境設定	UPS型式: UPS状態:		BY50S ブザー: 商用運転中 ファンクション		ならす テストステータス: する				
🚫 スケジュール	出力コンセントA (制御なし): 出力停止 出力コンセントB (制御あり): 去対応				パッテリ自動テス UPSコールドスタ 出力電圧ノンカル	しない しない 1001/ (研究) 感音			
💦 イベント情報	出カコンセントC (制御あり): 未対応 パッテリ状態: 正常 増設パッテリ:		未対応		UPS自動再起動:		しない		
			止芾		通信ポート: USB 1 📀		設定		1
142802		40	60	80	100	120	140		
📝 データログ	入力電圧:							102.2	v
🗈 終了アプリケー	出力電圧:	40	60	80	100	120	140	0.0	v
■● ション情報		40	45	50	55	60	65		
🌺 エージェント検索	入力周波数:	1		-				50.0	Hz
	出力周波数	40	45	50	55	60	65	0.0	Hz
	HIJJIHJMA AA.								
⑦ ヘルプ	шллажж.	0	25	50	75	100	125		
⑦ ヘルプ	接続容量:	0	25	50	75	100 	125	0	%

3. 復電時に Mac を自動再起動したい場合

OS の「システム環境設定」-「省エネルギー」で「停電後に自動的に起動」を ON にしてください。



以上